



政 晴 会 明 け 戸 亮 太 12
利点を伝える最適な提案を

問多世帯同居・近居には生活環境のギャップ等の弊害もあるが、育児面、経済面でさまざまな利点がある。市民へ最適な提案を行ってはいかがか。

えるさまざまな悩み事への相談や、仕事の復帰等に有効であると考えられるため、同居・近居のメリット等について、相談事業や市ホームページなどで周知できるか、今後、同居・近居の在り方について、検討していきたいと考えている。

答こども未来部長 若者世帯に同居・近居のメリットを知らせることは行われていない状況である。しかしながら、親世帯が子世代の子育て支援に関わることは、子世代が抱

調同居近居で子育て支援 eスポーツ



市民フォーラム 伊 藤 正 子 13
ヤングケアラーを助ける

問家庭の手伝いを超えたケアを担う子ども（ヤングケアラー）を適切に把握し、必要な支援を行うことが重要であるが、教育委員会の考えを伺う。

児童生徒の変化に対する認識力を高めていくよう啓発していく。また、定期的な調査等により、生徒指導上の課題の把握に努めている。その内容から、児童生徒の生活環境等における課題を早期に把握し、関係機関と緊密な連携を図りながらより一層適切な支援を行っていく。

答学校教育部長 この問題に限らず、まず児童生徒の状況をきめ細かく把握することが重要である

と考える。教育委員会としては、経験者研修や各種研修会でも教職員の児

調手伝いを超えたケア 駅周辺のバリアフリー



やまぶき会 小野澤 康 弘 14
新学習指導要領と学力向上

問2年後に新学習指導要領実施がせまる中で、本市小中学生の学力問題も含めた児童生徒の確かな育成を、市長はどのように考えるか。

いう視点に立ち、学習時間の質や量を十分に確保していくことが重要である。現在、市立全小中学校にエアコンの導入を進めており、夏季の学校での学習時間を増やすなどの取り組みが可能となる。今後、さまざまな工夫を重ね、学力向上に向けて力を注いでいく。

答市長 学力が相対的に低いという事実は、川越市の魅力を低下させる要因になる。確かな学力の育成には、学習環境の整備・充実を進め、子どもたちの学びを保証すると

調確かな学力の育成 国際マラソンの実現



市民フォーラム 高 橋 剛 15
70歳現役社会の実現を

問市民が65歳以降も就業し、さまざまな活動に参加できる仕組みづくりや環境整備は急ぐべき。70歳現役社会の実現に必要なことは何か。

健康維持に加え、就業やボランティア等を通じ社会で活躍することが重要だと認識している。今後は、高齢者の意欲を生かせるよう、社会参加や生きがいづくりを促進する事業の実施、シルバー人材センターとの連携強化による就労支援体制の充実などを図っていきたい。

答福祉部長 「高齢社会対策大綱」においては、70歳以降でも意欲・能力に応じた力を発揮できる時代の到来としており、本市でも、70歳を過ぎても現役であるためには、

調70歳現役社会 持続可能な開発目標



公明党 小ノ澤 哲 也 16
参加者に公平な成人式を！

問参加者より「メイン会場に入れず祝ってもらった感じがしない」と苦言があった。市長がサブ会場を回りあいさつをする等の工夫ができないか。

式典の様子は第2・第3会場でもスクリーンやモニターで中継を行うなど、不公平感がないように努めているところであるが、主催者による一言あいさつや、第2・第3会場への呼び掛けなど、出席した新成人が一体感を得られるような工夫について検討していく。

答市長 成人式の会場が3カ所となっていることは承知しており、全ての新成人の門出を祝う気持ちに変わりはなく、全会場を意識してあいさつを行っている。

調中小企業支援策 成人式



政 晴 会 川 口 啓 介 17
PFI事業の検証実施を

問PFI事業が当初期待した効果を出しているのか、その達成度を確認するため、早期に第三者による検証を実施すべきと考えるがどうか。

状況などの検証と併せ、事業の目的自体が十分に達成されているかという視点から検証することも求められると認識している。市民に対して継続かつ安定した良質なサービスを提供する上で、PFI事業の検証は重要であると考える。先進事例も参考に検討していきたい。

答総合政策部長 PFI事業については、当初の契約や要求水準に定めたサービス水準が確保されていることや、事業の運営体制や建物施設の管理状況、運営事業者の財務

調PFI事業の検証